

タテのカギ

- ① (光軸) 凸レンズの焦点は凸レンズの光軸上にある。
- ② (パルミチン酸) バターなどに含まれる、常温で白い固体の有機物。融点 63℃。
- ③ (隆起) 土地の隆起や沈降は、地層の形成やさまざまな地形が形づくられる原因となる。
- ④ (イルカ) 頭頂部の呼吸孔を水面上に出して肺呼吸を行う。水中で出産し、子は乳を飲んで育つ。
- ⑥ (ぎんなん) 銀杏。イチョウの雌花と雄花は別々の木 (雌株と雄株) についている。独特なおいの銀杏は雌株にできる。普段食べているのは、この中にある部分。外側は食用に向かない。
- ⑦ (犬歯) えものをとらえてかみ殺す。
- ⑧ (水上置換法) 空気の混じらない気体を集めることができる。
- ⑩ (弾性) ゴムやバネだけでなく、すべての固体に弾性がある。
- ⑪ (胎生) 子が母体内である程度育ってからうまれるうまれ方。
- ⑫ (酸素) 色やにおいはない。水に溶けにくい。密度は空気より少し大きい、差は小さい。ものを燃やすはたらき (助燃性) がある。酸素の発生方法・・・。
- ⑭ (れき岩) 堆積岩のうちの砕せつ岩。れきとれきの間は砂や泥などによってうめられている。

ヨコのカギ

- ② (アルカリ性) 無色のフェノールフタレイン溶液を赤色に変える。
- ⑤ (スギゴケ) コケ植物は雌株の先の胞子のうでつくられる胞子によってなかまをふやす。
- ⑨ (ドクダミ) 校舎の裏など、日当たりの悪い湿った場所で育つ。
- ⑪ (音の高さ) 振動数が多いほど音は高くなる。ヘルツ (記号 Hz) は振動数の単位。
- ⑬ (斑れい岩) ねばりけが小さいマグマが冷えてできた。有色鉱物が多く含まれる。
- ⑮ (共鳴) 共振。振動数が等しい音源の一方を鳴らすと、もう一方の音源も鳴り出す現象。
- ⑯ (アンモナイト) 海に生息してた軟体動物のなかま。イカ、タコ、オウムガイに近い。
- ⑰ (堆積) 水の流れがおそいほどさかんになる。粒が小さいほど遠くまで運ばれて堆積する。
- ⑱ (成層火山) コニーデ。円錐形の火山。ねばりけが中程度のマグマの活動によりできる。爆発的な噴火と溶岩の流出を交互にくり返す。
- ⑲ (砂岩) 砕せつ岩は、固まった土砂の粒の大きさによって、れき岩・砂岩・泥岩に区別される。